

グリーン

**製品の説明：**

Statfree T2™ は、ANSI/ESD S20.20 の作業表面の要求事項及び ESD S4.1 の推奨に適合します。この素材は、二つの目的を持つゴム素材です。二層の構成により、静電気拡散性または導電性のマット製品として使用できます。柔らかい静電気拡散性層は優れた作業台マットになり、ハンダ作業や組立エリアで使用するのに最適です。このゴム素材は、耐熱性、耐摩耗性、耐薬品性に富み、清掃が簡単で維持し易いです。熱した金属パーツやハンダ付けの残余物に接触しても溶けることがなく燃えません。アミン、塩化物、硫化物、アルミナ、酸化マグネシウムは含まれていません。本製品は、常時モニターと合わせて使用するのに最適です。**このグリーンの素材により、作業表面が無鉛の作業ゾーンであることがわかります。**



**本製品は、オゾン層を破壊する物質を使用せずに製造されており、モントリオール議定書に基づいています。**

**電気特性：**

特性	試験方法	数値
RTT 抵抗：	ESD S4.1	10 <sup>6</sup> - 10 <sup>8</sup> Ω
RTG 抵抗：	ESD S4.1	10 <sup>7</sup> - 10 <sup>8</sup> Ω
減衰時間：	FTMS 101C, 方法4046	0.01秒

電気特性は、独立した試験ラボによる工業規格に基づいた試験で得られた数値であり、特に記載のない限り100V、相対湿度50%です。

**仕様：**

構成：	二層式ゴム素材、無鉛
厚さ：	1.5mm
色*：	緑（表面）、黒（裏面）
生地*：	若干のエンボス加工
重量：	0.2g/cm <sup>2</sup>
硬さ：	65±5 ショア"A"、ASTM-D2240に基づく
耐熱性：	熱いハンダやハンダごてとの接触時に溶けたり燃えたりしません。
耐薬品性：	鉱酸、有機酸、還元剤、脂肪族炭化水素系溶剤、ミネラルオイル、アルデヒド、アミンによる劣化に耐性有り。

**RoHS 適合性の規定**

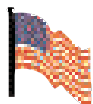
本製品の製造において以下の材料を含んでいないことを保証します：指令2002/95/EC 条項4.1 に記載されている鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニルポリ臭化ジフェニルエーテル。  
DESCO Industries Inc.の オンラインDesco.com. をご参照ください。

**保証規定：**

Descoは、Statfree マット製品が素材と工程において欠陥が無いことを1年間保証し、静電気拡散性・導電性マットの特性をマットの製品寿命まで保証します。不適切なクリーナーの使用を含めて、誤った使用等により生じたマットの破損は、弊社の保証規定が適用されません。

**公差：**

幅：±6.35mm  
長さ：マット素材長さ約30cm毎に±6.35mm



Made in America

次頁のご利用可能なマットとロールのサイズをご覧ください

**STATFREE T2™ 素材、無鉛、静電気拡散性、ラバー、2層 (1.5mm)**

DESCO JAPAN 株式会社  
〒289-1115 千葉県八街市八街ほ20-2  
Tel: 043-309-4470 Fax: 043-309-4471  
DescoAsia.co.jp

MATERIAL STATFREE T2™

日付

図面番号 PM-122

2006年2月

**DESCO**

## StatfreeT2™ 無鉛ラバー、静電気拡散性、2層の品番参照

### セット



#### マットセット品番

サイズ	グリーン
610 x 920 mm	66057
610 x 1220mm	66058

#### マットセット付属品

Statfree T2™ 作業台マット、サイズ指定 1枚  
14213 留め具付き共用接地点セット、お客様取り付け 1個

### Lead Free Workstation

Statfree T2™ 無鉛ラバーは、このマットを敷いた作業場が無鉛であることを表示するために「無鉛の作業場」とレーザーで彫り込んであります。



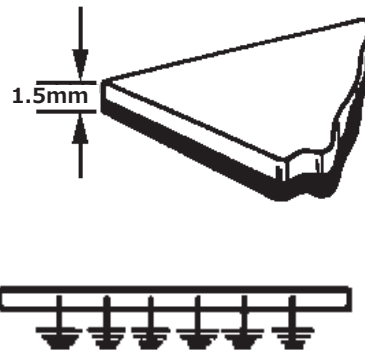
Desco ESDマット材料の Statfree ブランドをお求めください。全ての Desco マット製品には、御社の保護と監査の目的として不変のマークを入れてあります。

### ロール

Statfree T2™  
には、長い  
ロールサイズも  
ございます



ロールの厚さ  
1.5mm



#### ロール製品の品番

サイズ	グリーン
610 mm x 7.3m	66120
762 mm x 7.3m	66121
914 mm x 7.3m	66122
1220 m x 7.3m	66123

ロールには、取り付け金具が付属していません。

#### ESDマットの接地間隔

ANSI/ESD S20.20 表 1 作業表面  $1 \times 10^9 \Omega$  以下を確実に満たすために、十分な長さの接地コードを使用してください。業界の推奨では、ESDマット一続きは、3.05M間隔で接地することとしています。各ESDマット1枚につき適切な静電気減衰の割合を保つために、両端から1.53M以内で接地留め具で接地することとなっています。

最初にロールを解いたときに、マット素材はいくらか縮む傾向があります。長さが重要となる場所では、マットを必要なサイズに切る前に少なくとも4時間マットを緩めてください。鋭利な刃物がかみそりの刃で常に整えてください。